

月刊 かわごえ環境ネット



2021年10月号 No.180

<https://kawagoekankyo.net>

2021年10月1日発行 編集・発行：かわごえ環境ネット

「アースデイ川越in昭和の街」はオンライン開催 秋のクリーン活動（10月16日）

10月3日（日）から10日（日）までオンライン中心の開催となりました。（詳細9-12面） 10月16日（土）の「秋のクリーン活動」は10月1日（金）から参加受付です。（詳細9面）

目次

コラム	社会と環境について思うこと（15）農ある暮らしを通じた持続可能な社会	2
	川越の自然をたずねて（101）下新河岸界隈を散歩して	3-4
	川越の「宝」をたずねて（28）三富新田	4-5
報告	会員の活動（2題）	6-7
	理事会・専門委員会（3題）	7-8
予告	かわごえ環境ネットからのお知らせ・主催・後援行事（8題）	9-14
	会員・関係団体の主催・関連行事（4題）	14-15
	広報委員会からのお知らせ	15
	イベントカレンダー（10月3日～12月8日）	16



【コラム】社会と環境について思うこと (15) 農ある暮らしを通じた持続可能な社会



イチョウウキゴケ

新米の季節になりました。農薬や化学肥料を使わない自然農法のお米づくりを始めて2回目の収穫を無事に終えました。僕がお世話をしている田んぼは、川越市の西部、小畔川と南小畔川に挟まれた笠幡にある2反です。この田んぼは10年近く休耕田だった場所で、3年前の秋ごろから仲間たちの手を借りて開墾を進めていきました。初めは自分の背丈よりも高い草を刈り払い機でなぎ倒し、ノコで木々を伐採して根を抜いて、さながら北海道の開拓民みたいだな、なんて思いながら休耕田を米づくりの田んぼに戻していきました。1年目は初めての試みに興奮気味でせっせと田を耕し、なんだかあつという間に過ぎていきました。

そして2年目、田んぼに一度戻った土壌には水辺を好む雑草がたくさん生えてきました。NPO法人かわごえ里山イニシアチブの農法や無農薬・有機のイネづくりの教科書を参考に組みんでいましたが、理論を実践に落とし込むのはなかなか思うようにはいきません。ヒエやコナギ、他の田んぼではあまり見かけないホソバヒメミソハギという草が大量に育ち、稲の生育に

かなりの影響を及ぼしました。これだけ草の力強さを目の当たりにしてしまうと、農薬を撒いてしまおうという気持ちもわかります。今年はコロナ禍ということもあり、市民活動やイベントも自粛傾向で、街中に出る機会がめっきり減りましたので、時間があれば田んぼに足を運んでは草を抜く日々でした。それでも田んぼに行けば、キジやアオサギ、コサギ、カルガモ、ツバメ、モズなどの野鳥を始め、カエルやトンボなどの昆虫たちと出会うことができ、生きものたちの豊かさに励まされます。6月にはイチョウウキゴケという準絶滅危惧種のコケ類を見つけました。今年の夏はあまり暑くならず、9月の1、2週目は雨が続き少々心配ではありましたが、アキアカネが空を舞い、秋の涼しさを肌を感じるころ、稲がすくすくと育つお手伝いをなんとか終え、稔りの時を迎えました。

自分がお世話したお米を家族や友人、仲間たちに食べてもらうことは心からの喜びで、太陽と大地の恵みに感謝です。都会の生活に慣れてしまうと、自分たちの生活を支えている資源があたかも無限にあるかのように錯覚してしまうことがあります。農のある暮らしを少しずつですが実践していく中で思うことは、水や土、大気など自然の循環を身近に感じ、私たちの体を支える食を大切にしていくことです。そして自然の循環との接点を生活の中で意識し自らで循環の輪に入っていくことが、持続可能な社会を描いていくことにつながっていくのだろうと思います。(社会環境部会 増田知久)



収穫時に稲穂と記念撮影



収穫の風景

【コラム】川越の自然をたずねて (101) 下新河岸界限を散歩して



石板 阿吽の仁王像



石板 阿吽の仁王像



石板 「英一笑」の文字



ハグロトンボ



カヤネズミ (5cmほど)

東上線新河岸駅から踏切のある道を東へ行くと新河岸川の旭橋に出る。旭橋の手前の道、斎藤家(旧伊勢安)の前を歩いていくとすぐに日枝神社に出る。旭橋のたもとには旧下新河岸の船着き場が再現されている。江戸時代に新河岸川を使った江戸、川越間の舟運は寺尾河岸、下新河岸、上新河岸、扇河岸、対岸の牛子河岸の五河岸で大いに栄えたようだ。

日枝神社は境内の左奥、3mほどの石積みの上に社が建てられている。私もつい最近知ったのだが、境内にはもう一つお堂があって、この地域に昔から住んでいる人にとっては蓮華院観音堂と親しまれている。現在は、縁日など行われることなく夏の盆踊りのときににぎわうだけになっている。

観音堂には入口に変わった石板が対になって立てられている。阿吽の仁王像が線刻で見事に、

下の方には“いろはにほへと”讚として、裏面には弘法大師像?が彫られている。英(はなぶさ)一笑信俊謹書の文字が読める。英一笑とは江戸時代の絵師で、英一蝶を代表とする英流の絵師である。境内の手入れをしていた人の話だと、この石板は本来、越生の黒岩村の住人鈴木なにがしの依頼でつくったが、上新河岸か扇河岸にこれが江戸から運ばれてきたときに受け取られずになり、近くの巖島神社の石垣(土留め)に使われていたのを、住人たちの手で観音堂の仁王様として今の場所に安置されたとのことであった。江戸のこじやれたよい仁王様だと見入ってしまう。

日枝神社の石垣の横をぬけて新河岸川河川敷に下りると、すぐ脇にエノキの大木があり、その根元から水が湧き出している。ここ以外にもここから下流、寺尾調節池までの間には4か所

ほど湧き出しているが、残念ながら1年中湧いているわけではない。不老川と同じように冬になると水は出なくなってしまう。この地点はちょうど川越の舌状台地といわれる地形の“はじ”にあたり、ここから大宮の台地まで荒川を挟んでほぼ平らな地形が続く。今から6000~7000年前には縄文海進といわれる海面上昇があり、奥東京湾が川越まで海水流入した時代があり、寺尾の台地部分では縄文遺跡が発掘されている。貝塚(主に淡水産シジミ、ハマグリ、ハイガイ、カキ)も見つかり、新河岸川右岸の台地と接するところ、小仙波、寺尾、ふじみ野市の川崎、上福岡の貝塚が並んでいる。いずれも縄文時代前期のものとされる。なお、寺尾の現場では平安時代の寺を思わせる物(瓦片)も出土している。

夏になると、日枝神社の湧き水の周りの草むらにはハグロトンボが集まっていて、人が近づくと避けるように舞っていく。以前、飯能あたりの沢でカワトンボを見たときは、薄茶色の羽にメタリックグリーンの胴体にはっとさせられることもあったが、同じカワトンボ科のハグロトンボはオスだけが少しメタリックで派手さはない。静かにゆっくりと人との距離をとっている。ここから河川敷を歩くと、川面にはギンヤンマが巡回していたり、アジアイトトンボ、アオイトトンボ、シオカラトンボが草むらから出

てきたりする。草むらの小径を進むと、近所の人がヒマワリなどを植えていたり、土手にアジサイを植えていたりして、自然の草花は春のセイヨウカラシナが一面に黄色く広がり、夏に向かってセイバンモロコシ、オオブタクサ、アレチウリなどが繁茂するところになってしまう。そんな中、10分ほど歩くと寺尾調節池の土手に着く。

途中、土手が切れるところがあり、そのあたりが寺尾河岸のあったところと思われる。

その場所から下流に目をやると、土手の上の農家の屋敷林が広がっている。画家の向井潤吉さん(戦前には戦争画家で嫌う人もいるが、戦後は地方の民家を描いた)の川越下新河岸という作品があるのだが、まさにこの景色を書いたと思われる。今ではその農家も木々に隠れてしまっている。

寺尾湧水池の新鷹匠橋に着いて道路わきに目をやると、小さな小さなねずみの死がいがあった。この付近で初めて見るカヤネズミと思われる。今朝の冷たい雨に当たって死んだのだろうか?しっぽまで入れて5cmほどの命の死を見せられて我が家への帰路につく。

なお、河川敷を歩くのは途中ぬかるみがあって足元がすべりやすく、道も川岸すれすれのところもあり、危険があります。歩く場合は自己責任で!!
(松永裕一)

【コラム】川越の「宝」をたずねて(28) 三富新田

コラム「川越の「宝」をたずねて」は、かわごえカフェ 2019 のテーマ「川越と周辺地域の宝を掘りおこそう」で参加者のみなさんと作成した「川越のお宝マップ」の地点を紹介していくコラムです。

今月のお宝紹介は「三富新田」

埼玉県入間郡三芳町の上富地区、所沢市の中富・下富地区に広がる地域の総称で、江戸時代から300年以上も続いてきた循環型農業が営まれている地です。

開拓以前は、茅などが広がる武蔵野の痩せた

大地を、「豊かな村になるように」と名付けられた「富」の新田へと変化を遂げたのは、雑木林の落ち葉が肥沃な土に変わったからでしょう。

この大地は短冊状に地割りされ、一戸あたりの間口は40間(約72m)、奥行きは375間(約675m)の広大な土地に、屋敷地・耕作地・雑木林の順に配置されています。雑木林には、ナラ、エゴ、コナラやクヌギが育てられ、防風林としての役割のほか、燃料となる薪や堆肥となる落ち葉の供給源となっています。落ち葉は冬に掃き集めて1年以上かけて堆肥にし、それを畑に

投入して土をつくってきました。三富開発の時に入植してきた先人から脈々と続くこの「落ち葉堆肥農法」は、今も変わらずその農法が守られ、受け継がれています。

元禄7年(1694年)に川越藩主の柳沢吉保によって三富の地に新田開発が始まり、寛延4年(1751年)サツマイモがもたらされ、文化年間(1804~17年)にはその生産が拡大され、「富(とめ)のイモ」として有名になったようです。サツマイモのブランド産地となるまで、1世紀もの歳月がかかっていることを考えると、そこに至るまでの先人の営みに敬意と感謝の念を抱かずにはられません。

江戸時代からの地割り区画は今も保たれ、その景観は循環型農業と共に保全されてきました。地割景観は、三富開拓地割遺跡として昭和37年(1962年)に埼玉県の新田に指定されています。またこの地で300年以上も続いている「落ち葉堆肥農法」は平成29年(2017年)に日本農業遺産に認定されました。農林水産省では、令和4年(2022年)には、国連食糧農業機関(FAO)へ、この落ち葉堆肥農法を世界農業遺産に登録

されるよう申請する予定です。

江戸時代から始まった落ち葉堆肥農法、そのシステム全体である地割景観を昭和に埼玉県が旧跡に指定し、平成には日本農業遺産に認定され、いよいよ令和の新時代、三富新田の名とその農業システムが世界に認められる段階になっています。

そんな宝の「富のいも」を、この秋は感謝して食べたいと思います。

多福寺へのアクセス

(三富開発の入植農民の菩提寺として建立)

埼玉県入間郡三芳町上富 1542

○東武東上線「鶴瀬駅」からライフバス「4番線」、「ふじみ野駅」「鶴瀬駅」からライフバス「6A番線」にて「多福寺」バス停より徒歩1分

○西武池袋線または西武新宿線「所沢駅東口」から西武バス「上福岡駅西口」行き(所58-1系統)にて(または逆方向で)「地蔵前」バス停より徒歩5分(本数が少ないです)

参考資料

埼玉県：三富地域の歴史 (<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0108/908-20091216-188.html>) 2021.9.22 確認

(飯島希)



武蔵野の落ち葉堆肥農法



三富地域マップ



いも街道(ケヤキ街道)



三富新田(多福寺)周辺の川越の「宝」マップ(国土地理院の電子地形図(タイル)に地点を追記して掲載)

【報告】会員の活動

9月の川越フォレストクラブ活動報告

川越フォレストクラブ



古い杭や番線ははずす



杭を打ち、ロープを張っていく



だいぶできてきた

9月8日(水)、「(仮称)川越市森林公園」計画地、川越初雁高校向かい側で、7月に続き雑木林の手入れとロープ柵の設置を、初参加の方を含め川越フォレストクラブのメンバー、女性7名、男性10名で行いました。

下草刈りは刈払い機と手鎌を使う人に分かれての作業でした。手鎌の人は、慣れた手つきでアズマネザサや生い茂る夏草を刈り取って行きました。刈払い機の人は、ムラサキシキブやウグイスカグラなど、残すべき樹種以外の林床をさっぱりと刈り取ります。

今回の作業の中心は、3月に行ったそれまであった番線や林内の樹木を再利用して更新した木柵の仕上がりが不満足であったことと、7月に行った川越初雁高校近くのロープ柵が見栄えもよいため、木柵を取り換える作業でした。木杭やロープは公園整備課が準備してくれました。杭打ちは、木の根が邪魔をして杭の先端が割れることもありましたが、後で高さを調整するとき、先端をチェーンソーで切るため問題なく、ス

ッキリと仕上がり、午前中に予定した作業を終えることができました。

このエリアは、何と言ってもオドリコソウが素晴らしいです。在来種の上品な花です。その他、サネカズラ(ビナンカズラ)やホウチャクソウの群落もあります。これまで周辺の畑から野菜くずが不法投棄されていましたが、すっきりと手入れされ、散策する市民にも喜ばれることでしょう。

(賀登勉)



すっかり気持ちよい森になった

案山子やはざかけのある田園風景



コロナ退散案山子

NPO法人かわごえ里山イニシアチブ

8月20日(金)に当会が活動するCO江戸かわごえ初雁の里(川越市福田の田んぼ)にたくさんの案山子が立てられました。これは、地域の山田田園環境保全グループが毎年行ってきた伝統の案山子(かかし)祭りがコロナ禍で中止となり、何とか伝統の案山子祭りを守れないかと知恵を絞って、一部の有志に声をかけ、分散して制作した案山子をこの日に立てたものです。

9月19日(日)には、同じ田んぼ地域で例年コンバインが入れない田んぼでの手刈りによる稲刈りイベントを予定していましたが、これもコロナ禍で中止となり、会員有志で稲刈りを行いました。そして、稲の乾燥のために行っていた昔ながらの「はざかけ」を復元しました



田んぼの守り神、鬼に金棒案山子



はざかけ風景



ひまわり田んぼ

また、ひまわりの種をまいた田んぼが、美しい風景をかもし出しています。

このように、福田の田んぼは、案山子、はざかけ、ひまわりのある環境豊かな田園風景が出現しています。

(増田純一)

【報告】理事会・専門委員会

理事会・事業運営委員会

9月22日(水) 9:00-10:00 に第6回事業運営委員会、10:00-12:00 に第6回理事会を開催しました。一括して主要な事項を報告します。

①中村正幸氏から本会を退会し、理事を辞任する申し出があり、これを承認しました。

②本号で15周年、180号を迎えた「月刊かわごえ環境ネット」ですが、印刷・発送には会員有志によって長年続けられてきました。しかし、継続が難しい状況になりつつあることから対応を協議しました。とりあえず現体制での広報の発行を本年12月まで継続し、10月号から12月号までの発行は、理事有志が手伝えることとし、来年1月をめどとして広報の発行体制を改めるべく協議を進めることにしました。

③2022年2月26日(土)に開催する「第20回かわごえ環境フォーラム」の協賛依頼文を承認し、10月より会員事業者を中心にご案内することにしました。本紙トピック④をご覧ください。また、事業者会員には同封資料及びメールサービスで依頼文を送付いたしますのでご協賛をお願いいたします。また、講演会の講師に内諾を得て、11月ごろに打ち合わせを行うことを報告しました。

④「2021 アースデイ川越 in 昭和の街」出展について、かわごえ環境ネットは、10月3日(日)に『「川越の自然」オンラインツアー』、10月10日(日)に『みつけてみよう!!みんなのおうちからつながる世界 2021』と『「川越の自然」オンラインクイズ』の3つの企画を実施することにしました。詳細は本紙トピック②をご覧ください。ギリギリの通知(または間に合わない)状況ですが、録画配信も行う予定ですのでぜひご覧ください。

⑤10月16日(土) 10:00-11:45に開催する「秋のクリーン活動」の準備状況(事前予約者、スタッフ)を確認しました。詳しくは本紙トピック①をご覧ください。また、12月19日(日) 9:30-12:00に実施される「歳末まち美化活動」の広報活動を本号から開始することにしました。

⑥12月4日(土) 14:00-16:00に開催を予定している社会環境部会主催の環境講演会「脱炭素社会に向けて～市民がやるべきこと 挙げるべき声～」の準備状況を確認しました。詳しくは本紙トピック⑤をご覧ください。

⑦事務局より、環境政策課が発行している「令和3年版かわごえの環境(第5号)」の「かわご

え環境ネットの取組」について執筆依頼がありました。

⑧川越市市制施行100周年記念事業「提案型補助事業」は書面審議により8月に承認を受けま

したが、その内容について改めて報告しました。

⑨個人会員1名が退会し、9月15日現在の会員数は、個人142、民間団体24、事業者25、行政1の合計192となりました。（小瀬博之）

社会環境部会

9月の社会環境部会の例会は、10日（金）に福田ビル3階にて7名の参加で開催されました。

例会前半は、12月に開催予定の「環境講演会」についての話し合いを行いました。今年のテーマは、「脱炭素社会に向けて～市民がやるべきこと 挙げるべき声～」と題して、WWF ジャパンの山岸尚之講師にご講演いただくこととなります。日本だけでなく世界中で気候変動に対する関心が高まり、様々な対応策が模索されています。私たちのまち、川越において市民レベルからできることを考える場になると思いますので、少しでも多くの市民の参加をお待ちしております。

環境講演会についてのディスカッションの後、10月3日（日）～10日（日）に開催予定の「アースデイ川越 in 昭和の街 2021」、10月16日開催予定の「秋のクリーン活動」について話し合いを行いました。

また、月刊紙7月号より実施している「川越市の農業に関するアンケート」についての途中報告も行いました。こちらのアンケートは本年12月まで回答を受け付けています。オンラインでの回答を主に受け付けていますので、お時間許す方はアンケートの回答にご協力よろしくお願ひします。（詳しくは、本紙トピック⑥をご覧ください。）（社会環境部会代表 増田知久）

自然環境部会

9月例会は、10日（金）福田ビル3階にて10名の参加で開催されました。

1. 活動報告

①「(仮称)川越市森林公園」計画地定例活動
7月12日（月）20名参加 第2ふれあいの森の手入れ 手動と動力でだいたい片付いた。7月26日（月）16名参加 キノコのチェック 8月は休止

②池辺公園定例活動 7月13日（火）9名参加 ヤブカンゾウ、ニガクサ、ハグロソウ等確認。
オニノヤガラは今年は見当たらず 8月10日（火）10名参加 キツネノカミソリ開花確認、今年425花。市民の森8号にも行き例年並みの開花を確認

③生き物調査 7月30日（金）平塚 小畔川・入間川にはさまれた土手周辺 8名参加 講師：牧野彰吾氏 絶滅危惧種ノカラムツやウマ

ノスズクサなど。

④生き物調査研修会 8月20日（金） ウェスタ川越 10名参加 講師：牧野彰吾氏

⑤「虫の観察会」8月21日（土） 環境政策課と共催 コロナ禍の状況を鑑み中止となりました

⑥生き物調査 9月6日（月）寺尾調節池 8名参加 ヤナギが伐採され見通しがよくなったが、セイバンモロコシ、アレチウリなどが繁茂。湧水のある流れでタコノアシ発見。

2. 協議事項

①生き物調査は10月いっぱいデータを集め、これまで5年間の報告書を作ることを検討。

②「(仮称)川越市森林公園」計画地のナラ枯れの状況について 今年になって感染木、枯死木が増えている。様々な対応が考えられるが困難を伴う。（自然環境部会代表 賀登環）

予告の掲載に際して重要なお知らせ

新型コロナウイルスの感染状況により、かわごえ環境ネット主催の行事等において予定の変更がある場合には、本会ホームページ (<https://kawagoekankyo.net>) でお伝えします。会員団体等の行事についても、情報が入ればホームページに掲載いたしますが、参加しようとする前に問い合わせ先にご確認ください。

10月1日現在、過去に情報を掲載していた次の団体会員は、活動または公開行事を休止しています。「NPO 法人武蔵丘陵森林公園の自然を考える会」「福原ファームクラブ」「NPO 法人かわごえ里山イニシアチブ」「東洋大学小瀬研究室 (川越キャンパスこもれびの森・里山支援隊)」「小畔川の自然を考える会」

【予告】かわごえ環境ネットからのお知らせ・主催・後援行事

【トピック①】秋のクリーン活動 参加者募集 (10月16日)

秋のクリーン活動
来年の川越まつりに備えて街をきれいに
開催日 2021年10月16日(土)
本川越駅 交番前に10時集合
参加者募集

この活動は感染症対策対応で実施いたします。
①マスク着用
②参加者の体温測定の実施
③ソーシャルディスタンスの励行
④アルコール等を使用した消毒の実施

10:00 本川越駅交番前に集合
各コースでゴミ拾いをして回る
11:45 中央公民館で分別作業・解散

活動範囲
概ね点線枠内の主要道路を回ります

申込先 かわごえ環境ネット
10月1日(金)午前10時から
お電話で環境政策課に ☎ 049-224-5866
当日の連絡先 菊地 携帯080-5546-2362
mail kikums@beige.ocn.ne.jp

主催 かわごえ環境ネット
事務局 川越市環境部環境政策課 ☎ 049-224-5866

「川越まつり」が中止に、第6回川越まつり会場クリーン活動は、「秋のクリーン活動」「来年の川越まつりに備えて街をきれいに」とのテーマで実施いたします。ご参加のほどよろしくお願いたします。

活動の概要

日時：10月16日(土) 10:00-11:45

集合場所：本川越駅前交番(川越市新富町1-22)付近

活動内容：本川越駅より蔵造りを中心とした川越の旧市街のクリーン活動、中央公民館で集めたごみを分別し解散

申込先：渡辺(電話・Fax.049-242-4322)、

菊地(携帯080-5546-2362、

E-mail: kikums@beige.ocn.ne.jp)

・その他：ベストとクリーン活動用の用具を用意しております。

<予告>川越「歳末まち美化活動」

12月19日(日)9:30-11:30に、川越中心市街地において歳末まち美化活動を実施します。本紙11月号において詳細をお伝えいたします。

秋のクリーン活動の参加者を募集いたします。本年も新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で

【トピック②・後援】「アースデイ川越 in 昭和の街 2021」(10月3・10日にオンライン)

かわごえ環境ネットが後援する第23回アースデイ・イン・川越実行委員会主催の「アースデイ川越 in 昭和の街 2021」は、蓮馨寺での会場開催を中止して、10月3日(日)から10日(日)までオンライン中心の開催となりました。テーマは「オンラインでつながるSDGs!」です。

このイベントは、地球規模の課題である環境保全と国際交流について、子どもたちを中心とした幅広い世代が考えてもらうため、それぞれの課題に取り組む団体の出展を通じて2015年に国連において採択された「SDGs」(持続可能な開発目標)の普及啓発を図ることを目的とし

ています。

2021「オンラインで!つながるSDGs!」10/3~10

アースデイ川越 in 昭和の街

「アースデイ」は1969年ユネスコの環境会議をきっかけにはじまりました。みんなの未来のために、かけがえのない地球環境を守り、すべての人々と平和で安全な世界を築くことを目的としたイベントです。23回目の今年は ウィズコロナの社会でも つながれる オンライン中心に開催します!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

10/3 アースデイ川越公式Chで
YouTubeはいしん!
(日) **10時からご3時ごろまで**

- オープニング & SDGs動画紹介
- オンラインツアー「川越の自然」と「川越の建物」
- SDGsを歌おう! にじのちきゅうプロジェクト
- 音楽ライブ配信
- ONLINEでパントリー! 川越子ども応援パントリー活動紹介 などなど

【公式HPはこちら】
showanomachi.net/earthday

このQRコードをスマホなどのカメラで読み込んでください
→
YouTube配信の視聴やオンラインワークショップの参加などについて詳しくご案内しています

Instagram/Twitter/facebook
@earthdaykawagoe

オンラインで やってみよう! 10/3&10

10/3 昭和の街のお店でもらえる!
~10/3 子どものためのSDGsハンドブック

同日開催
SDGs アクションフェスタ
2021.10.3(日) 11:00~15:00
川越市川越駅前地区コミュニティセンター(川越駅前)

主催: 第23回アースデイ・イン・川越実行委員会 実行委員長: 小瀬博之【事務局 ☎049-227-3290(大黒屋食堂)】
後援: 川越市/川越市教育委員会/かわごえ環境ネット ※実行委員会参加団体はチラシ裏面に記載

2021.10.3(日)~10(日)
「オンラインで!つながるSDGs!」
アースデイ川越 in 昭和の街 しょうわ まち

◆オンライン会場への入り方◆

- *スマートフォンがタブレットでQRコードを読み込んで入場
- *Instagram・Twitter・フェイスブックで公式アカウント @earthdaykawagoe をフォロー・リンクから入場
- *アースデイ川越で 検索 showanomachi.net/earthday

配信・ワークショップはすべて無料です!

期間中 川越昭和の街のお店で『子どものためのSDGsハンドブック』無料配布! ※1人1冊まで [しょうわのまちへ行き方] 本川越駅から道のまち方面へ歩いて8分/川越駅から東武バスで10分 /バス停「れんげい寺前」で下車

10/3 10時~15時 アースデイ川越公式チャンネル YouTube配信

*オープニング & SDGs動画紹介 *ONLINEでパントリー! 子ども応援パントリー活動紹介
*オンラインツアー「川越の自然」 「川越の建物」 (東洋大学小瀬研究室 with 仙波書房)
*音楽ライブ配信 (小江戸川越、夢ピアノ、プロジェクト & 川越子ども応援パントリー) 協力: Vanilla Sky Records (音楽ライブは午後からも予定しております/出演者については公式HPおよび各SNSでご確認ください)

10/3 & 10 オンラインでやってみよう! 参加型ワークショップ

[Zoomなどを使った双方向参加型プログラムです。時間や参加方法については公式HPでご確認ください]
*SDGsゲーム お姉さんお兄さんとオンラインですごくしてSDGsを知らう! ※10/3のみ [芝工大SDGs学生委員会様いと]
*「川越の自然」オンラインクイズ/みつけてみよう! みんなのおうちからつながる世界2021 [かわごえ環境ネット]

公式ホームページではいつでも見られる動画やレポートを順次公開!

- ◆フードパントリーってなに? 困っている子どもとおうちを支える活動を知らう! ※2020年の動画/レポートもご覧いただけます [川越子ども応援パントリー] の活動紹介/フード/ドリンクやフードドライブとの違いなども解説
- ◇生ごみ処理器「キエロ」とごみの量がわかるスマートごみ箱~身近なごみ問題の調査と解決方法の実践~ [東洋大学総合情報学環境コミュニケーションゼミ (小瀬ゼミ)]
- ◆埼玉県いきもの(魚類)調査 [埼玉県水産課]
- ◇川越のしごこち紹介 [芝工大東大] 学生が川越の会社・お店の仕事やSDGsについて取材して紹介動画を作成!
- ◆にじのちきゅうプロジェクト [にじのちきゅうプロジェクト実行委員会] オンライン合同参加プロジェクトで作った合同動画を公開します!
- ◇いろんな団体の活動から SDGs について考えよう! 川越ワイズメンズクラブ「感動も知識も資源もリサイクル~古本再興~」 ボーイスカウト川越「SCOUTS for SDGs」 NPO法人かわごえ里山イニシアチブ活動紹介

主催: 第23回アースデイ・イン・川越実行委員会 実行委員長: 小瀬博之【事務局 ☎049-227-3290(大黒屋食堂)】
実行委員会参加団体: 川越子ども応援パントリー/小江戸川越/夢ピアノ/プロジェクト/かわごえ環境ネット/川越ワイズメンズクラブ
NPO法人あいあいあい/NPO法人かわごえ里山イニシアチブ/にじのちきゅうプロジェクト/実行委員会/ボーイスカウト川越協議会
芝工大東大SDGs学生委員会/いと・東洋大学総合情報学環境コミュニケーションゼミ (小瀬ゼミ) /生活のチカラ生協川越支部
東洋大学小瀬研究室with仙波書房/芝工大東大/埼玉県水産課/川越昭和の街の会 後援: 川越市/川越市教育委員会/かわごえ環境ネット

すべての情報は、「アースデイ川越 in 昭和の街」ホームページでご覧いただけますが、特に

当日生配信されるプログラムについて本紙では掲載いたしません(終了後はいずれも録画配信を予定)。

なお、下記に記載されているプログラムの内容は、都合により変更の可能性があります。最新情報はホームページ、SNS (Instagram, Twitter, Facebook) (@earthdaykawagoe) でご確認ください。



アースデイ川越 in 昭和の街ホームページ
(<http://showanomachi.net/earthday>)

10月3日(日)のプログラム

①メインチャンネル (YouTube ライブ録画配信、時間表記は動画の再生時間)



10月3日メインチャンネル (YouTube ライブ録画配信)
<https://youtu.be/Rh5U-hbapTo>

0:00 「オープニング」(あいさつ、出展団体による概要の紹介など)

(配信時間の遅れで中止しました)「SDGsってなに?」: SDGsとは何か、何をめざしているのか、というところからレクチャーします。

14:44 「SDGsを歌う」: Part1 にじのちきゅうプロジェクトによる合唱、Part2 川越女子高校音楽部による合唱 1. にじのちきゅう 2. ディズニーメドレー

43:53 『川越の建物 近代建築編』オンラインツアー (東洋大学小瀬研究室 with 仙波書房): 川越昭和の街(中央通り、立門前通り)とその周辺(大正浪漫夢通り、川越街道、一番街など)に広がる近代建築と町並みを360°動画で公開します。その動画を見ながら、川越の近代建築や町並みの魅力を紹介するオンラインツアーを実施します。

1:46:40 出展団体紹介など

2:00:54 NPO 法人かわごえ里山イニシアチブの活動紹介(出展者によるプレゼンテーション)

2:33:21 『川越の自然』 オンラインツアー (かわごえ環境ネット) : (仮称) 川越市森林公園計画地「森のさんぽ道」のルートを歩いて撮影した動画と、2021年2月に出版した『新訂版 川越の自然-雑木林・河川・公園・湧水・社寺林を訪ねて-』を見ながら、川越にある貴重な自然環境を紹介します。

3:36:09 第1部クロージング (川越子ども応援パントリーの活動紹介、第2部の紹介など)

②SDGs クイズ (Zoom ミーティングによるワークショップ)

(終了しました)

芝浦工業大学 SDGs 学生委員会「綾いと」によるオリジナルの「SDGs クイズ」をオンライン参加型のワークショップで行います。第1回は11:30~12:30、第2回は13:30~14:30となります。各開始時間に Zoom ミーティングに接続してご参加ください。

③オープニング・ウェルカム・ライブ (YouTube ライブ録画配信)



10月3日オープニング・ウェルカム・ライブ (YouTube ライブ録画配信)

<https://youtu.be/ACs-O1zAG1c>

川越子ども応援パントリーと小江戸「川越」夢ピアノ・プロジェクトによる、SDGs をテーマとしたオンライン音楽ライブをお届けします。

1. オープニング
2. ピアノで応援!!SDGs
3. 花咲おゆか ハートフル・ライブ
4. Vanilla Sky Record アーティスト・ライブ (ヨシケン、アキ SONGBIRD)
5. たかはしべん「しあわせの種」ライブ (司会: 磯崎麻奈美)

10月10日(日)のプログラム

10:00-15:00 メインチャンネル (Webex ミーティングと YouTube ライブのハイブリッド配信)



11:00-12:00 と 13:00-14:00 開催のワークショップに参加される方は Webex ミーティングにお入りください
<https://bit.ly/3k9UyuN>



10月10日視聴のみの方は YouTube ライブをご覧ください
https://youtu.be/dC_rUNlu830

10:00-10:30 「オープニング」(10月3日の収録動画、オンデマンド動画の紹介、当日のワークショップの紹介など)

10:30-11:00 「川越のしごと紹介 その1」(芝浦工業大学 環境フィールド実習) : 川越市内の企業や個人がどんな仕事をしているか、SDGs 達成にむけてどんな貢献をしているのかを大学生が取材し5分程度の動画にまとめたものを紹介します。

11:00-12:00 ワークショップ「みんなのお家からつながる世界2021」: 2020年のアースデイ川越で好評だったワークショップが復活! 参加者の自宅にあるものの原産地・生産地を調べて世界とのつながりを考えます。双方向型イベントになります。

12:00-13:00 出展団体紹介など(オンデマンド動画で出展している団体の内容などを紹介)

13:00-14:00 ワークショップ『川越の自然』オンラインクイズ: 2021年2月に出版した「川越の自然」の内容から川越の自然や動植物に関するクイズを実施します。双方向型イベントになります。

14:00-14:30 「川越のしごと紹介 その2」(芝浦工業大学 環境フィールド実習)

14:30-15:00 クロージング(今回のイベントの内容を振り返ります)

「川越昭和の街」で実施するもの（10月3～10日）

『子どものためのSDGsハンドブック』を一部店舗で配布します。

10月3日（日）11:00-15:00 開催 川越から地球を元気に「SDGsアクションフェスタ」**（終了しました）**

ウエスタ川越において、アースデイ川越 in 昭和の街 2021 との連携イベントである『川越か

ら地球を元気に「SDGs アクションフェスタ」が10月3日（日）に開催されます。詳しい内容は、ウエスタ川越ホームページでご確認ください。



ウエスタ川越「SDGs アクションフェスタ」
<https://www.westa-kawagoe.jp/event/detail?id=2229>

【トピック③・再掲】「第20回かわごえ環境フォーラム」環境活動報告投稿・発表者募集

2022年2月26日（土）9:30-16:30にウエスタ川越（市民活動・生涯学習施設 活動室1・2）を会場として、「第20回かわごえ環境フォーラム」（午前の部：環境活動報告会、午後の部：講演会・シンポジウムを予定）を開催します。

この行事によって、各々の環境活動と役割を相互に理解し、川越市の望ましい環境像実現のための取組がいつそう活発になることを期待します。開催にあたって、環境活動をされている個人・団体からの環境活動報告を広く募集します。個人・団体の年間の活動報告を冊子に集積して情報共有を図ります。みなさまの積極的な

応募をお待ちしています。

投稿・発表申込期限は11月15日（月）、レポート投稿期限は12月13日（月）です。

募集要項は、かわごえ環境フォーラムホームページ (<https://forum.kawagoekankyo.net>) をご覧ください。



かわごえ環境フォーラム
(<https://forum.kawagoekankyo.net>)

*新型コロナウイルス感染防止の観点から、会場とオンラインのハイブリッド型式での開催を予定しています。今後の状況によっては無観客での開催となります。

【トピック④】「第20回かわごえ環境フォーラム」協賛のお願い

本会や会員の本年度の環境活動報告をまとめた「かわごえ環境活動報告集」を「第20回かわごえ環境フォーラム」開催に合わせて発行します。本報告集は毎回、費用の一部を本会会員の協賛金でまかなっております。ご協賛をぜひお願いいたします。ご協賛いただいた企業・団体は、環境活動報告集に協賛広告を、また、案内ちらしに協賛者の名前を掲載いたします。

本会会員事業者には、10月の郵送資料及び会員限定メールサービスにおいてご案内を同封しております。会員外の事業者等からも協賛を募集します。

詳しくは、かわごえ環境ネット事務局（川越市環境部環境政策課環境推進担当、Tel.049-224-5866、E-mail: kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp）までお問い合わせください。

【トピック⑤】環境講演会「脱炭素社会に向けて～市民がやるべきこと 挙げるべき声～」 (12月4日（土）ウエスタ川越で開催) 社会環境部会

ここ数年、気候変動への関心が高まり、その対応が世界中で求められています。日本でも2020年10月には菅内閣総理大臣が「2050年まで

に、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことを所信表明演説

において宣言しました。川越市においても今年の5月に「小江戸かわごえ 脱炭素宣言」を表明しています。こうした状況の中、脱炭素社会の実現に向けて私たち市民ができることを改めて考え、アクションを起こしていくために本講演会をご活用いただければと思います。多くのみなさまの参加及び視聴をお待ちしております。

日時：12月4日（土）14:00-16:00

場所：ウェスタ川越 2階会議室1（川越市新宿町1-17-17）

講師：山岸尚之氏（WWF ジャパン気候エネルギー・海洋水産室長）

申込方法：11月1日（月）9:00より川越市環境政策課（Tel.049-224-5866/E-mail:kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp）へ

※この行事は、オンライン同時配信予定です。詳しくはかわごえ環境ネットホームページをご覧ください。

【トピック⑥・再掲】「川越市の農業に関するアンケート」回答のお願い（社会環境部会）

会員の方には、7月号に「川越市の農業に関するアンケート」を同封しています（またはメールサービスでお伝えしています）ので、ご協力いただけますと幸いです。

●アンケート対象者

川越市在住の方、および川越市内に通勤通学しているなど本市にゆかりのある方（会員の有無は問いません）

●アンケートの提出方法

①オンライン



アンケートフォーム（Google フォーム）
スマートフォンやタブレット端末から上記の

QRコードを読み取っていただき、必要事項をご記入の上、回答ください。

②FAX

7月号同封のアンケート回答用紙のみを以下の宛先までご提出ください。

③郵送

以下の宛先に郵送ください。ただし、郵送費は自己負担である旨、ご了承ください。

【宛先】

かわごえ環境ネット事務局（川越市環境部環境政策課）

〒350-8601 埼玉県川越市元町1-3-1

Fax.049-225-9800

E-mail: kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp

自然環境部会主催事業

★「(仮称)川越市森林公園」計画地 植物調査・保全活動（毎月第2・第4月曜日）

日時：10月11日・25日、11月8日・22日（月）
9:30-12:30

集合：川越南文化会館（ジョイフル）

問い合わせ：賀登（Tel.049-234-9366）

★池辺公園定例活動（毎月第2火曜日、変更の場合もあります）

日時：10月12日・11月9日（火）9:00-12:00

場所：池辺公園（川越市池辺1302）

問い合わせ：賀登（Tel.049-234-9366）

★キタミソウ観察会

日時：11月7日（日）9:30-12:00

場所：伊佐沼蓮見橋集合（川越市伊佐沼）

費用：200円、募集：20名

申込：10月1日の広報川越参照

埼玉県生態系保護協会川越坂戸鶴ヶ島支部との共催

会合

◆広報委員会 (2021年10月度)

日時：10月6日(水) 9:00-9:30

オンラインミーティング(委員には別途案内)

*次回は11月3日(水) 9:00-10:00

●社会環境部会 (2021年10月度)

日時：10月8日(金) 13:00-15:00

場所：福田ビル3階会議室(川越市郭町1-2-3)

*会員はどなたでも参加できます。

*次回は11月12日(水) 13:00-15:00 同所

●自然環境部会 (2021年9月度)

日時：10月8日(金) 15:00-17:00

場所：福田ビル3階会議室

*会員はどなたでも参加できます。

*次回は11月12日(水) 15:00-17:00 同所

◆事業運営委員会 (2021年度第7回)

日時：10月13日(水) 9:00-10:00

場所：福田ビル3階会議室

*次回は11月17日(水) 9:00-10:00 同所

◆理事会 (2021年度第7回)

日時：10月13日(水) 10:00-12:00

場所：福田ビル3階会議室

*次回は11月17日(水) 10:00-12:00 同所

【予告】会員・関係団体の主催・関連行事

クリーン&ハートフル川越

問い合わせ：渡辺利衛 (Tel&Fax.049-242-4322)・武田侃蔵 (Tel.090-2521-5770)

◎「やめましょう!歩きタバコ・ポイ捨て・自転車放置」のゼッケンや「かわごえ環境ネット」の腕章をつけて、まち美化啓発運動

①第1火曜日・第3金曜日

日時：10月5日(火)・15日(金), 11月2日(火)・19日(金), 12月7日(火) 13:30-15:00

川越駅東口アトレ横歩道橋下から川越市役所まで。

②第2日曜日

日時：10月10日・11月14日(日) 9:30-11:00

本川越駅交番横から各方面に分かれて活動、中央公民館でごみまとめ、解散。

③第4土曜日

日時：10月23日・11月27日(土) 13:30-15:00

川越駅東口アトレ横歩道橋下から本川越駅まで。ペペ地下のごみ収集所で分別、解散。

◎川の国・新河岸川市内流域の清掃

原則として第4日曜日 9:00より2時間。参加できる人は、担当箇所分担の割り振りのため、実施日の3日前までに武田(090-2521-5770)へご連絡ください。

①10月24日(日) 9:00-11:00

新河岸川上流、観音下橋集合。「つなぎ」2着用意。上・下流に分かれて川中を清掃。八幡橋横と埼玉土建川越支部広場隅で分別整理して集合場所に戻り、状況報告して解散。「つなぎ」着て川中歩きの希望者募集。武田まで。

②11月28日(日) 9:00-11:00

新河岸川中流。杉下橋右岸集合。琵琶橋まで両岸脇のごみ拾い。オアシス裏門指定の場所で分別解散。

松岡壽賀子(社会環境部会)

問い合わせ：高階南公民館 (Tel.049-245-3581)

◎かんきょうサロン「健康と環境とお財布にやさしい生活術」

会場：高階南公民館1階(川越市藤原町23-7)

参加費：無料

かんきょうサロンでは参加された方みなさん

と環境や暮らし方、家族の健康について井戸端会議のようにお話ししています。1人でも多くの人が動いたら、減災・防災につながります。

10月と11月は「洋服のリフォーム」がテーマです。使わなくなったワイシャツやセーター

をブラウスやカーディガンなどに作り変えて再利用しています。

①10月13日(水) 10:00-12:00

持ち物:洋服と裁縫道具(マイ箸袋作成の方は、

25cm 四方の布またはハンカチも)。

②11月19日(金) 10:00-12:00

持ち物:洋服と裁縫道具(マイ箸袋作成はなし)

*日程等は諸事情により変更・中止になる場合があります。

川越フォレストクラブ

問い合わせ・申し込み:賀登環 (Tel. 049-234-9366)

◎「(仮称)川越市森林公園」計画地川越初雁

高校向い側の雑木林の手入れ

日時:11月10日(水) 8:30-12:00

集合:川越南文化会館(ジョイフル)

動力班と手作業班で効率よく、かつ植生に配慮した手入れを行っています。

公益財団法人 埼玉県生態系保護協会 川越・坂戸・鶴ヶ島支部

問い合わせ:内野 (Tel.049-222-1731)、当日の携帯電話連絡 (Tel.090-7003-8617)

◎伊佐沼でバードウォッチング

(毎月第2日曜日、雨天中止)

集合:10:00 伊佐沼西岸蓮見橋近くのあずまや

持ち物:筆記用具・図鑑・双眼鏡・飲み物

参加費:一般300円、高校生以下100円(保険代・資料代)

①10月10日(日) 10:00-12:00

沼の水が浅くなり、干潟が現れました。サギの仲間とともに、シギやチドリがえさを探します。

②11月14日(日) 10:00-12:00

今年もカモが渡って来ました。エクリプスの羽でオスメスの見分けがしにくいです。

広報委員会からのお知らせ

●本紙への原稿投稿を受け付けています

2021年11月号(No.181, 11月2日発行予定)の掲載原稿は、10月15日(金)締切です。原稿と写真は電子データで編集担当共有のメーリングリスト(koho@ml.kawagoekankyo.net)にお送りください。メーリングリストは事前登録が必要です。未登録の方は事務局に問い合わせください。メールを使用していない方は、かわごえ環境ネット事務局(環境政策課、川越市役所本庁舎5階)に提出してください。

★かわごえ環境ネット Web サイト・SNS



<https://kawagoekankyo.net>

本会ホームページでは、バックナンバーを含めてカラーで本紙 PDF ファイルが見られます。また、SNS (Facebook, Twitter, Instagram, YouTube) でも随時情報発信しています。



左から Twitter, Facebook, YouTube の QR コード

○おことわり

本紙の記事は、各著者の寄稿及び広報委員会の編集によって構成されていますが、これらは、組織の公式な見解を示すものではありません。また、本紙は寄稿及び作成時点までの信頼できる各種情報に基づいて作成し、正確性の確保に努めていますが、その正確性に対してかわごえ環境ネットは責任を負いません。本紙は読者ご自身の判断と責任で利用いただき、本紙を利用することで生じたいかなるトラブルおよび損失、損害に対して、かわごえ環境ネットは一切責任を負いません。

イベントカレンダー（10月3日～12月8日）

新型コロナウイルスの感染状況によりかわごえ環境ネット主催の行事等において予定の変更がある場合には、情報が入り次第本会ホームページでお伝えします。会員団体等の行事は主催者にご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
10.3 ◎10:00 アース デイ川越 in 昭 和の街 (-10/1 0)	10.4	10.5 ◎13:30 まち美 化啓発運動	10.6 ◆9:00 広報委 員会	10.7	10.8 ●13:00 社会環 境部会 ●15:00 自然環 境部会	10.9
10.10 ◎9:30 まち美 化啓発運動 ◎10:00 伊佐召で バードウォッチング ◎10:00 アース デイ川越 in 昭 和の街 (10/3-)	10.11 ★9:30 (仮称) 川越市森林公園 計画地植物調 査・保全活動	10.12 ★9:00 池辺公 園定例活動	10.13 ◆9:00 事業運 営委員会 ◆10:00 理事会 ◎10:00 かんき ようサロン	10.14	10.15 ◎13:30 まち美 化啓発運動 ○本紙 11 月号 投稿期限	10.16 ★10:00 秋のク リーン活動
10.17	10.18	10.19	10.20	10.21	10.22	10.23 ◎13:30 まち美 化啓発運動
10.24 ◎9:00 新河岸 川市内流域清掃	10.25 ★9:30 (仮称) 川越市森林公園 計画地植物調 査・保全活動	10.26	10.27	10.28	10.29	10.30
10.31	11.1	11.2 ◎13:30 まち美 化啓発運動	11.3 文化の日 ◆9:00 広報委 員会	11.4	11.5	11.6
11.7 ★9:30 キタミ ソウ観察会	11.8 ★9:30 (仮称) 川越市森林公園 計画地植物調 査・保全活動	11.9 ★9:00 池辺公 園定例活動	11.10 ◎8:30 雑木林 の手入れ	11.11	11.12 ●13:00 社会環 境部会 ●15:00 自然環 境部会	11.13
11.14 ◎9:30 まち美 化啓発運動 ◎10:00 伊佐召で バードウォッチング	11.15 ○環境活動報告 投稿・発表申込 期限 ○本紙 12 月号 投稿期限	11.16	11.17 ◆9:00 事業運 営委員会 ◆10:00 理事会	11.18	11.19 ◎10:00 かんき ようサロン ◎13:30 まち美 化啓発運動	11.20
11.21	11.22 ★9:30 (仮称) 川越市森林公園 計画地植物調 査・保全活動	11.23 勤労感謝の日	11.24	11.25	11.26	11.27 ◎13:30 まち美 化啓発運動
11.28 ◎9:00 新河岸 川市内流域清掃	11.29	11.30	12.1	12.2	12.3	12.4 ★14:00 環境講 演会「脱炭素社 会に向けて」
12.5	12.6	12.7 ◎13:30 まち美 化啓発運動	12.8 ◆9:00 広報委 員会	★：会員内外対象の公開・出展イベント ●：会員全員が対象の部会・イベント ◆：理事・委員等が対象の理事会・委員会 ◎：会員主催のイベント等 ○：その他 詳細は個別の記事をご覧ください		

月刊 かわごえ環境ネット 2021年10月号 No.180

発行日 2021年10月1日 最終修正 2021年10月6日 編集・発行 かわごえ環境ネット 広報委員会
事務局 〒350-8601 埼玉県川越市元町 1-3-1 川越市環境部環境政策課
Tel. 049-224-5866 (直通) Fax. 049-225-9800 E-mail: kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp
かわごえ環境ネットホームページ <https://kawagoekankyo.net/>